

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500



●2014-2015年度RIテーマ
LIGHT up ROTARY
 ゲイリーC.K.ホアンRI会長
 ●第2510地区重点目標
 RIテーマ「ロータリーに輝きを」
 を推進しよう

**55年の歴史の蓄積の上に立って
 ロータリーにさらなる輝きを**

●再来週12月26日(金)のプログラム

◎年末家族懇親会
 点鐘18:00 ニュー三幸4F(ポर्टサイトホール)

●来週12月19日(金)のプログラム

◎「年次総会」
 ◎外部卓話 「小樽を和の街にするのが夢です」
 スピーカー 本多 恭子 様
 (美容室ツイングルオーナー・美容師・織姫の会 主宰)

●今週12月12日(金)のプログラム

◎新入会員卓話 盛会員・大橋会員

22

通巻 第2678号
 2014年12月12日発行

1960年創立
 昭和35年2月5日

●第21回例会報告 12月5日(金) クラブフォーラム(上期総括)

- 国歌斉唱 ■ 「君が代」
- ロータリーソング ■ 「奉仕の理想」
- ゲスト・ビジターの紹介 ■
 佐野 仁志様 (新入会員)
- 会長報告 ■ 加藤会長

・先週の例会には電気工事関係の全国大会に出席のため早退いたし失礼いたしました。
 ・この度米山会員が経営されます「宏楽園」が被災されました。さきほど米山会員(宏楽園相談役)にお見舞いに伺ってまいりました。のちほど会員皆さま方へお計りいたしまして今週と来週の例会にて義援金のご協力をお願い致します。

■黙 禱 ■ 加藤会長

去る11月28日に当クラブ会員坪井純司さんのご尊母坪井信枝が94才にてご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りするとともに哀悼の意をもって、黙禱を捧げたいと思います。

■新入会員入会式 ■ 加藤会長

○佐野 仁志氏 (所属：会員親睦委員会)

・若輩者の私が、このような伝統と格式がある小樽南ロータリークラブへ入会させていただき大変恐縮しております。まだまだ右も左も分かりませんが皆様にご迷惑をお掛けしないよう



勉強させていただきますので宜しくお願い申し上げます。

■ガバナー補佐委嘱状伝達 ■ 加藤会長
 第6グループガバナー補佐エレクト
 斎田 義孝 会員



■幹事報告 ■ 工藤幹事

- ・例会終了後、3階白樺にて理事会を開催いたします。
- ・お知らせ＝銭函RC 移動夜間例会「家族会」
 点鐘 18:00 場所：朝里クラッセホテル
 休 会 12/25(木) 1/1(木)
 ＝小樽RC 12/9(火)夜間例会
 「忘年家族会」 点鐘17:15
 休 会 12/23(火) 12/30(火)

■会員誕生祝 ■ 12月誕生の会員
 12/10 松浦会員 15 新倉会員



■例会プログラム



クラブフォーラム
CLUB FORUM
 《上期総括》
 司 会 濱本副会長

クラブ奉仕委員会

濱本委員長(副会長)

「上半期を振り返って」

はじめにこの度の米山会員の思いもよらない火災に心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早く再興される事をお祈り申します。

さて、今年7月1日より副会



長・クラブ奉仕委員長の大任を担い、あと1ヶ月余りで上半期を終わろうとしています。この間経験不足の私を加藤会長、工藤幹事をはじめ各正副委員長、委員のみな様のご協力そして会員の皆様の友情により何とか大過無くクラブ奉仕委員長として5ヶ月を過ごさせていただきました。

皆様に感謝申し上げます。上半期の事業運営については、まだまだ改善の余地があり、会員の皆様の満足を得る事は出来ませんでした。が下半期においては少しでも満足度を高めたいと考えています。

皆様のご期待に応える様努力してまいります。

尚、個別具体的内容については各委員会の報告をご覧ください。

例会運営委員会 阿部委員長



坂口、村越両副委員長以下5名の委員の皆さんのご協力のもと、間もなく上半期が終了しようとしています。会員皆様にご満足いただける例会を設定するのは難しいものだと痛感しておりますが、理事、役員の皆様のご支援も頂きながら現在までくることができました。下期は、

特に3月以降例会予定がほとんど埋まっておりません。ご推薦頂けるようなゲストスピーカー、楽しい例会づくりのためのアドバイス等、会員各位からのご意見を心からお待ちしています。

会報は、目で楽しんでいただけるよう、写真をふんだんに使用して（坂口副委員長に少ない予算でご迷惑をおかけしていますが）、増刷号も発行させて頂きました。

下期に向けても、会員皆様のご協力ご支援を是非ともお願いいたします。

会員親睦委員会 本間(彰)委員長

・通常例会の他に早朝例会・夜間例会等又「誕生祝」・「結婚祝」等毎月漏れることなく遂行できております。後は、「年末家族懇親会」に向けて準備中です。うご期待！。



会員組織委員会 宮川副委員長



・71名の会員数でスタートいたしました会員数が現在まで4名増の計75名です。当初委員長の目標は純増3名でしたのでより良い結果となっております。なお下期にも向けましても入会予定者が2～3名の

方がおられ只今極力勧誘中であります。

広報情報真心箱委員会 東委員長

広報情報真心箱委員会上期活動報告及び下期事業計画案

広報情報について

『一般の方々が見てみようと思わせるホームページの作成』を目標にして鈴木・齋藤・両副委員長協力をえて地域社会でのロータリー活動をアップしています。

例)

ポリオ撲滅・国際交流会議等

新入会員がより深くロータリー活動を理解し、賛同していただき、会員自らがインターネットにアクセスするきっかけを作る。に関しては12月26日に炉辺会を加藤会長の下・廣瀬会員、齋田ガバナー補佐エレクトのおかげで無事開催でき新入会員のロータリーへの理解と関心もより深まったと思います。

下期としては、当クラブ会員全員がインターネットにアクセスして見られる状況にあるとは限らないので、ガバナー月信・地区のホームページ・地域IC委員会の情報などからいくつかをプリントアウトして掲示板に貼り出したいと思えます。

それと1月に担当例会を地区から派遣してもらう予定。

真心箱について

前年度より10万円ほど多いが12月、1月、2月と移動例会・休会が増えますので通常例会の時にその分をアピールして今期目標を達成できるようがんばります。

その為にも下期も会員皆様の善意とご理解のうえ、さらに前向きなご協力をお願い致します

職業奉仕委員会 齋田委員長

・「職業奉仕」とは・・・理解しづらい奉仕活動です。本年度は、原点にかえり勉強しようということ。で塚原房樹パストガバナーをお迎えしご講話をいただき、2回目には「職場訪問」例会として田中酒造亀甲蔵にて田中社長に地域の老舗企業としてのトップの職業理念感を語っていただきました。これから後期に向けましても地域の企業に根ざした「職場訪問」の中で職業倫理のあり方等を勉強していきたいと考えております。

社会奉仕委員会 福島委員長

・会長の重点目標でありました出来るだけ地域の行事に参加して、対外的にもっとロータリーをPRしようということ意識しながら委員会活動に取



り組んでまいりました。第48回を迎えた小樽潮まつりに当日出席会員からの浄財とクラブからの寄付をいたし25日開催の「ねりこみ」にも雨・風の中、羽部ガバナーはじめ小樽RC・銭函RCの会員含め約70名の梯団を組むことができました。また7月に小樽リトルシニア球団へ協賛金を贈呈いたしました。9月にはいりまして「敬老のつどい」にイナホ製菓(大倉会員)の協賛もいただき3色おはぎ100個贈呈。10月例会には遠藤浩一RI2510地区社会奉仕委員長をお招きして「ロータリーの社会奉仕活動」との表題にてご講話をいただきました。11月3日小樽商大5号館で開催された「小樽青少年国際交流会議」の設営等のお手伝いをさせていただきました。下期につきましては、来年2月第17回小樽雪あかりの路へ協賛金を贈呈したいと思っております。



国際奉仕委員会 岡崎委員長

小樽南RC国際奉仕委員会上期報告2014~2015年度



11月3日(月)12時30分から小樽商科大学で、"小樽青少年国際交流会議"が小樽南ロータリークラブ主催となり国際奉仕委員会を中心に各奉仕委員会と共に会員の皆様のお力添えを頂き、小樽商科大学国際交流センターの協力と小樽市、小樽市教育委員会、小樽ユネスコ協会の御後援を頂き開催されました。

メインテーマは、地域の若者も国際意識を高めよう！"と言う事で、留学生、大学生、高校生、中学生など55人が5グループに別れ、ディスカッションと結果の発表が行われました。

最初に元ロータリーの奨学生で小樽商大の卒業生でもある、石 龍潭 山口大学法律科教授が"私の目から見た、そして体で感じた国際交流"と題した基調講演が行われました。ディスカッションのコーディネーターは、商大マジプロの学生たちが担当し、国際交流、日本の教育、小樽観光などのサブテーマに沿い活発な討論が行われました。参加者は女性が多数を占め、輝く女性社会の幕開けを伺わせました。参加した中国からの留学生は目を輝かせ素晴らしい会議であり、若い日本人の考え方など新しい体験をした。このようなイベントの回数を増やし、国際交流の輪を広めることは大切なことである。と話して

いました。

中学生や高校生はハツラツに意見を述べるなど始終和やかに進行しました。

各グループ発表は日本語や英語での発表が行われ国際色豊かな会議となり最後に商大国際交流センター長の穴澤教授より講評がおこなわれ、閉会後も話足りない様子で教室から立ち去らない参加者が多数居残る状況で大変好評に行われました。その晩小樽南RC夜間例会に留学生、大学生、通訳、カウンセラー参加

○米山奨学委員会

9月7日(日) 米山奨学生研修旅行(旭川) 参加イ・アルムさん、松浦副委員長
10月7日(金) 地区米山奨学委員会 渡辺委員長が小樽南RCを訪問。例会後米山奨学委員会よりイ・アルムさんが一身上の都合にて、米山奨学金を辞退するとの報告がありました。委員会としてはお世話になった小樽南RCの皆様にお別れの一言も無かった事に対し残念に思うと共に、この件は米山奨学生を受けるに当たり色々な課題を残した結果となりました。委員会としましても今後地区米山奨学委員会と連携を取りながら、考えていきたいと思っております。会員の皆様にご心配をお掛けしました事に対しましてお詫び申し上げます。

10月17日(金) 塚原房樹PDG卓話 米山奨学事業について

10月17日より 米山奨学一般寄付受付活動

11月 ロータリー米山記念奨学会よりカウンセラーの感謝状を受ける

青少年奉仕委員会 永原委員長

2014~2015青少年奉仕委員会活動報告

11月28日(金) クラブアッセンブリー

青少年奉仕委員会から現在までの活動を報告させていただきます。

まずは7月にジンバブエ共和国のアーティスト「ジャナゲル」小樽公演協賛金として10,000円を寄付いたしました。

9月は青少年月間ということで9月26日金曜日の例会のゲストスピーカーとして栄養補助食品「モンテバー」の開発・製品化に取り組む倶知安農業高校生を支援している倶知安ロータリークラブの現幹



事でもある脇山潤さんをお招きしました。

11月3日の小樽青少年国際交流会議では青少年奉仕委員会は会議運営担当として参加させていただきました。今年から小樽市教育委員会と絵本・児童文学研究センター主催の「第1回小樽こどものポエムコンクール」に小樽南ロータリークラブは共催という形で参加していますが、11月8日に市民会館で開催された「第2回小樽音読カップ」において加藤会長から小学校低学年の部、中学年の部、高学年の部、中学生の部の4名に金賞にあたる小樽南ロータリークラブ賞として、賞状・盾を贈呈させていただきました。

また、来年2月20日の例会で予定している小樽市内優秀高校卒業生に表彰に向けて、10月末に高校の校長会会長の潮稜高校湯田校長を訪問、推薦等のご協力をお願いした上で、11月11日に小樽市内の高校・聾学校・高等支援学校など全11校の校長先生宛に推薦依頼の文書を郵送いたしました。すでに明峰高校からは推薦者及び推薦文が届いております。

以上が現在までの青少年奉仕委員会の活動でございます。

会計 本吉会計

・前期会費納入は全会員より入金済みですご協力有難うございます。支払いにつきましては11月請求いただいた



分は全支払い済みです。これからも間違いのないよう作業してまいりますので会員皆様のご協力のほどお願いします。

SAA 上野委員長



・例会においての私語もかなり少なくなっておりましたが喫煙場への出入りには充分なご配慮をお願いいたします。席替えにつきましては新年1月にむけまして準備中です。これからもSAAとして親睦委員会と協力しながら進めて参ります。食事につきましてもメリハリのある食事の提供に心がけております。あと半年ご協力よろしくお願ひいたします。

幹事 工藤幹事

・この上期、加藤会長中心に三役そして各委員会連携を保って順調に取り組んでおります。来年は当クラブ創立55周年例会そして2月末に3クラブ合同例会、3月の「IM」と続きますが各委員会、各会員皆様の益々のご協力お願いいたします。



出席委員会

平成26年12月5日

会員総数 75名 本日の欠席者 17名
安部、荒田、石上、小笠原、角野、佐藤(公)、佐藤(友)、鈴木、野村、高木(成)、坪井、林、前川、湊、山田(正)、山吹、米山

平成26年11月21日

会員総数 74名 出席摘要免除者 16名

病欠者数	0名	出席計算員数	0名
ホーム欠席者数	0名	メーキャップ	0名
純欠席者数	0名		
移動例会につき	確定出席率	100%	

メーキャップ

11/28 岡崎 (国際RC)
11/28 桂、佐藤(公) (広報情報真心箱委員会)
11/19 山田(正) (京都RC)